

学校の服装について

松高小学校生活指導部

松高小学校では、服装面において次のような子ども像を描いております。

- ◎ 公共の場や集団生活の場における態度や行動、服装についてしっかりと考えることのできる子ども。
- ◎ 衣服による体温調節を自分で考え、行うことのできる子ども。

このような子どもたちを目指すためには、私たち教職員の日々の努力はもちろん必要です。しかし、保護者の皆様の温かいご協力があれば、これほど心強いものではありません。保護者と教職員が共通の考えのもと日々の指導に当たっていただけるよう、下記のことを御理解の上、御協力の程よろしくお願い致します。

【冬服について（11～5月）】

《上》 名札をつけた標準服の上着を一番上に着用する。

- * その下にシャツを着用する。
- * 寒い場合は標準服の下に派手目ではない色（黒や紺、グレーなど）のトレーナー、セーターなどを着用してよい。
- * フード付きや標準服からはみ出すものは着用しない。（ハイネックの防寒下着なども着用しない）

《下》 標準服のズボン、スカートを着用する。

- * 体調が優れない時は、長ズボン、ジャージ、タイツ等を着用してもかまわないが、担任に連絡する。その場合、休み時間は教室で静かに過ごす。

※ 冷え込みが厳しい時、登下校中は、手袋、マフラー、ジャンパー、帽子などを着用してよいが、室内では脱ぐようにする。原則、カイロは持ち込まないようにする。但し持ち込む場合には必ず記名をする。

【夏服について（6～10月）】

《上》 名札をつけた白いシャツを着用する。（カッターシャツ、ブラウス、Tシャツ、ポロシャツ）

《下》 標準服のズボン、スカートを着用する。

※ 体調が優れない時には、その他の服装も可能。

【その他】

- 登下校中は安全面・健康面を考慮して原則として帽子をかぶる。
- 上靴は白を基調としたもので、必ず記名し、かかとを踏まずに履く。
- 靴下は、清潔で派手目でない色（白、黒や紺、グレー）を着用する。
- 髪の毛を脱色したり染めたりしない。
- スカートの下に、体操服のズボンは着用しない。（ただし、掃除時間等は可）
- 髪留めを使用する場合は、派手目でない色（黒や紺、茶色など）や形のものを使う。

★ 冬服（11～5月）、夏服（6～10月）はだいたいの目安です。その年の気候を考えて切り替えてください。